



アイカ工業株式会社  
2023年3月期 決算説明会



VALUE CREATION  
3000 & 300



2023年 5月25日  
証券コード：4206

## 1. 2023年3月期 実績概況

## 2. 2023年3月期 セグメント別実績

## 3. 2024年3月期 計画概況

## 4. 2024年3月期 セグメント別計画

## 1-1. 連結決算の概要

[百万円]

	2022/3期		2023/3期				
	実績	利益率	計画	実績	利益率	伸率	達成率
売上高	214,514	-	237,000	242,055	-	12.8%	102.1%
営業利益	20,348	9.5%	21,500	20,557	8.5%	1.0%	95.6%
経常利益	21,840	10.2%	22,000	22,088	9.1%	1.1%	100.4%
当期純利益※	13,117	6.1%	13,300	10,059	4.2%	▲23.3%	75.6%

※親会社株主に帰属する当期純利益

[一株当たり単位：円]

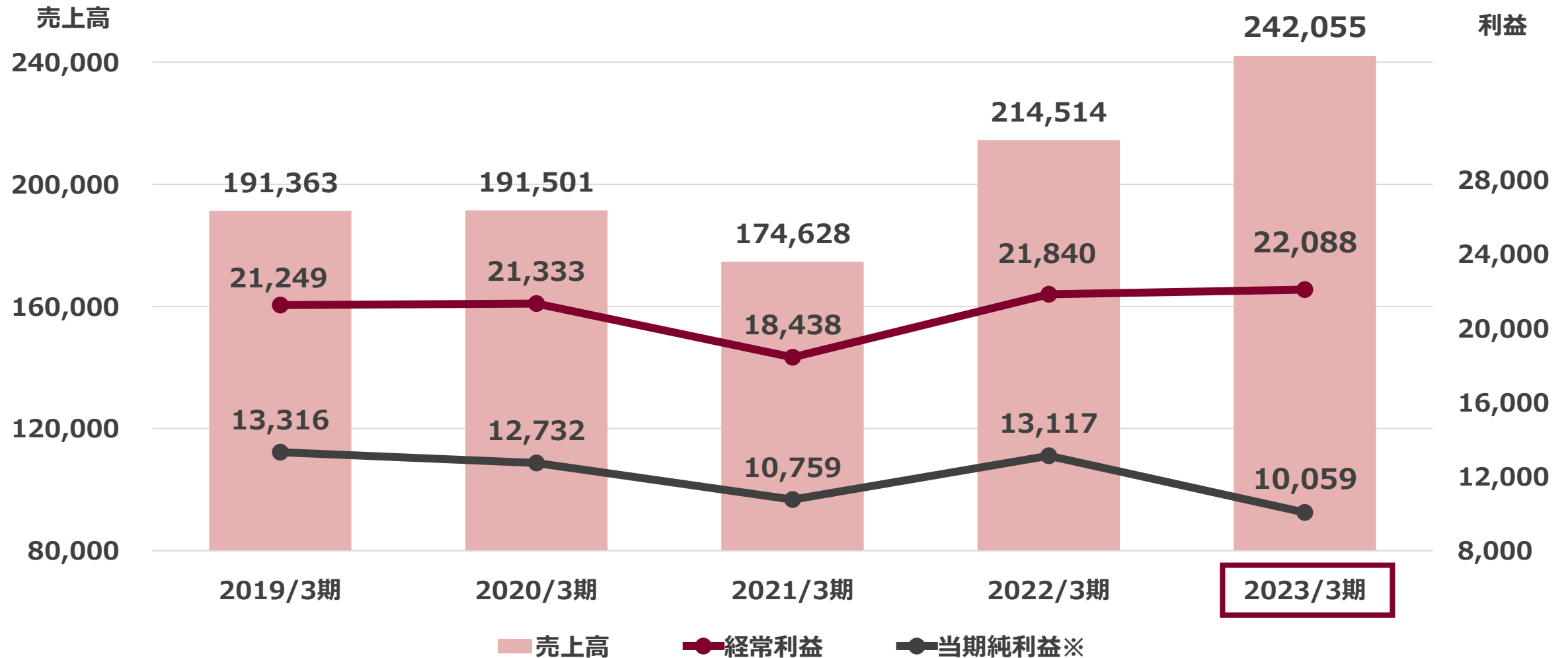
R O E	9.4%	-	9%以上	6.9%	-	-	76.7%
一株当たり純利益	200.90	-	207.95	157.27	-	-	75.6%
一株当たり株主資本	2,223.98	-	2,300.00	2,270.08	-	-	98.7%

- 連結業績：売上高・経常利益は過去最高を更新、営業利益は増益
- 国内事業：非住宅市場の回復や価格転嫁が進み、化成品・建装建材ともに伸長
- 海外事業：化成品はAAP社が伸長  
建装建材（化粧板販売）は中国で停滞も他のアジア地域では大幅に伸長

※AAP社：アイカ・アジア・パシフィック社

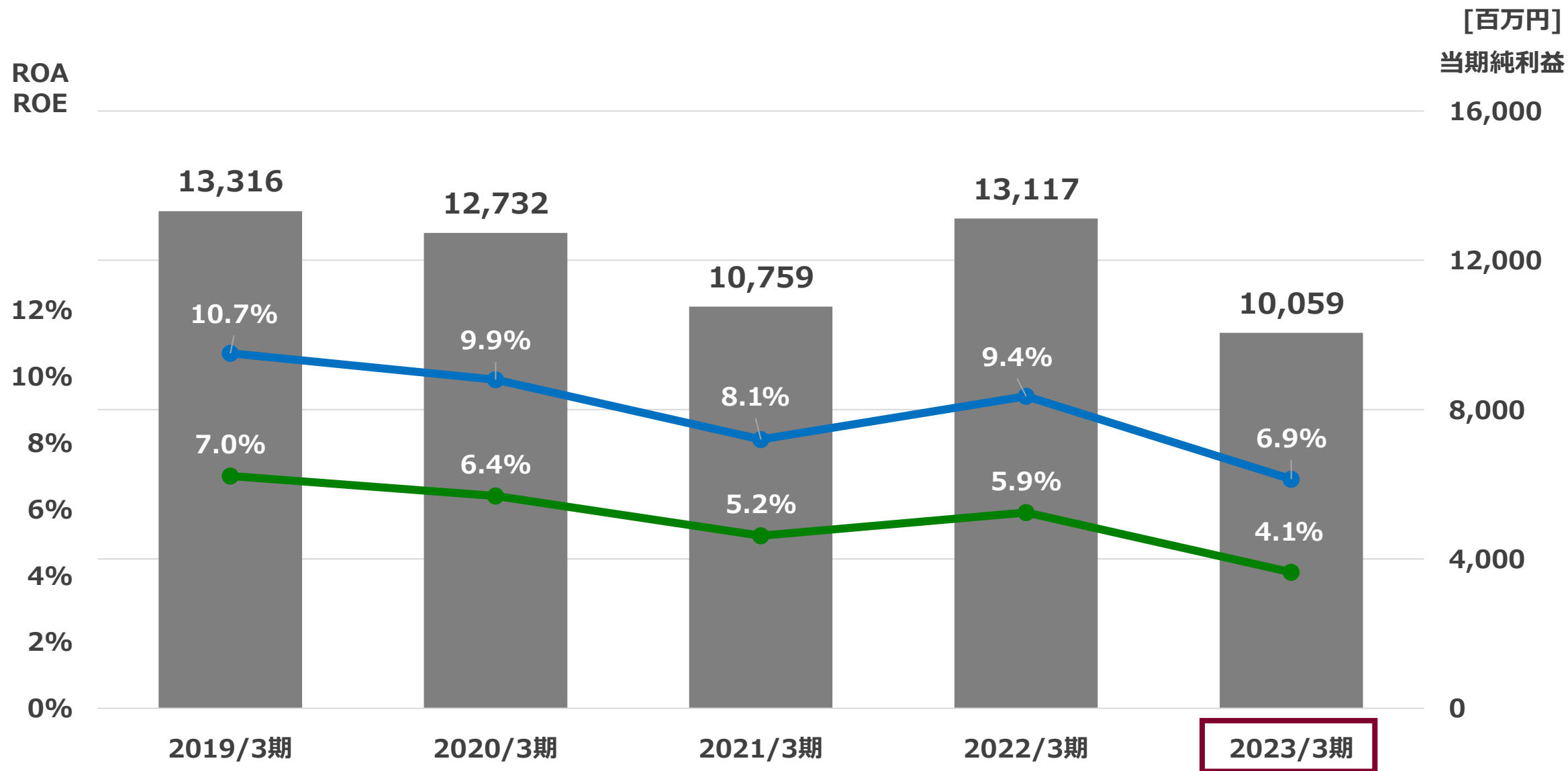
[百万円]

## 売上高・経常利益は過去最高を更新



※親会社株主に帰属する当期純利益

# 1-3. ROA・ROEの推移



※親会社株主に帰属する当期純利益

■ 当期純利益※

● ROA

● ROE

# 1-4. 主要項目の状況

	2021/3期 連結	2022/3期 連結	2023/3期 連結
研究開発費	33.2億円	34.5億円	39.9億円
減価償却費	56.8億円	64.1億円	67.9億円
設備投資額	61.1億円	71.1億円	86.9億円
借入金残高	76.7億円	170.5億円	125.2億円
期末人員	4,796人	4,949人	4,963人
（国内）	1,607人	1,579人	1,590人
（海外）	3,189人	3,370人	3,373人

# 1-5. セグメント別業績

[百万円]

	売上高			営業利益			
	2022/3期 実績	2023/3期 計画	2023/3期 実績	2022/3期 実績	2023/3期 計画	2023/3期 実績	
化成品	122,323	139,000	141,312	7,376	8,200	7,494	金額
				6.0%	5.9%	5.3%	利益率
建装建材	92,191	98,000	100,743	16,379	17,000	16,740	金額
				17.8%	17.3%	16.6%	利益率
			(配賦不能営業費用)	▲3,407	▲3,700	▲3,678	金額
合計	214,514	237,000	242,055	20,348	21,500	20,557	金額
				9.5%	9.1%	8.5%	利益率

# 1-6. セグメント別海外売上高

[億円]

	2022/3期 実績		2023/3期 実績		
	売上高	海外売上比率	売上高	伸率	海外売上比率
化成品	884.6	72.3%	1,050.6	18.8%	74.4%
建装建材	171.6	18.6%	188.8	10.0%	18.7%
合計	1,056.3	49.2%	1,239.5	17.3%	51.2%



1. 2023年3月期 実績概況
- 2. 2023年3月期 セグメント別実績**
3. 2024年3月期 計画概況
4. 2024年3月期 セグメント別計画

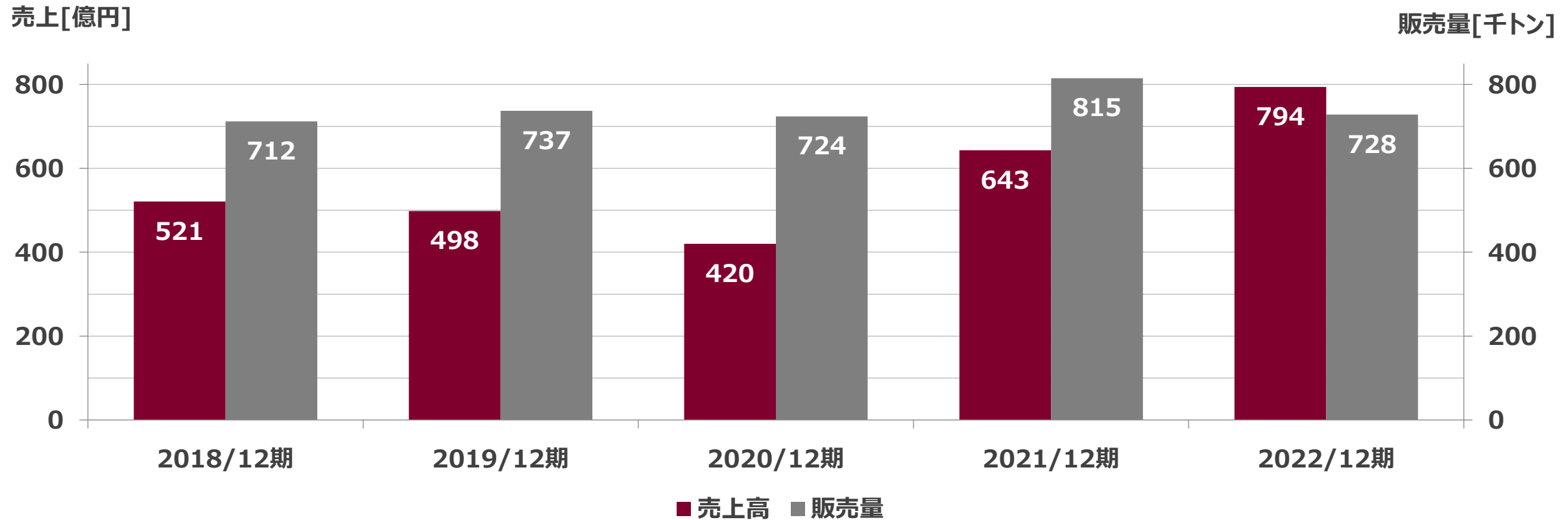
## 2-1. 化成品セグメント 商品群別売上実績

[億円]

	2022/3期	2023/3期			
	実績	計画	実績	達成率	伸率
接着剤	785.6	933.0	961.8	103.1%	22.4%
(うちAAP社)	(643.2)	(774.4)	(794.7)	(102.6%)	(23.5%)
建設樹脂	92.2	97.2	99.2	102.1%	7.6%
機能材料	217.0	236.9	221.1	93.4%	1.9%
その他	128.3	122.9	130.8	106.5%	2.0%
合計	1,223.2	1,390.0	1,413.1	101.7%	15.5%

※AAP社：アイカ・アジア・パシフィック社

## 2-2. 化成品セグメント 売上実績 (AAP社)



AAP社：売上+24% 販売量▲10.6%

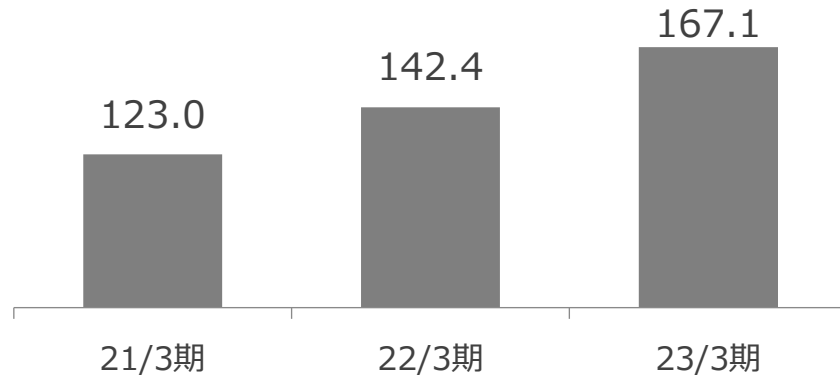
価格転嫁、為替影響により増収  
 販売量はインドネシア・ニュージーランド・マレーシアなどで伸長もタイ・ベトナムで減少  
 中国における竹材用フェノール樹脂は好調

※AAP社：アイカ・アジア・パシフィック社

## 2-3. 化成品セグメント 売上実績 (AAP社以外)

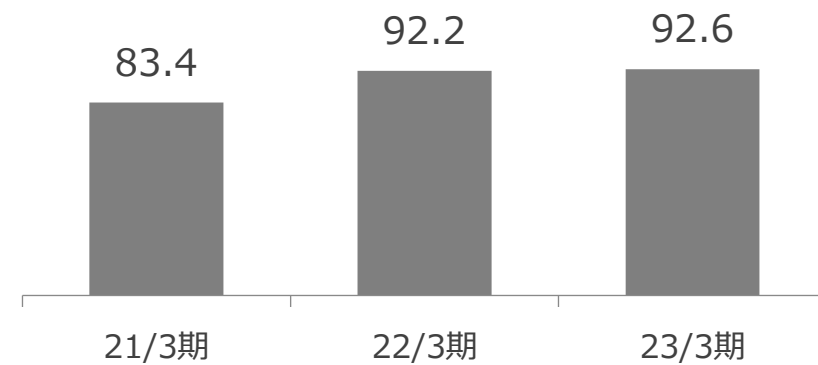
## 接着剤 (AAP以外)

各種接着剤・フェノール樹脂など



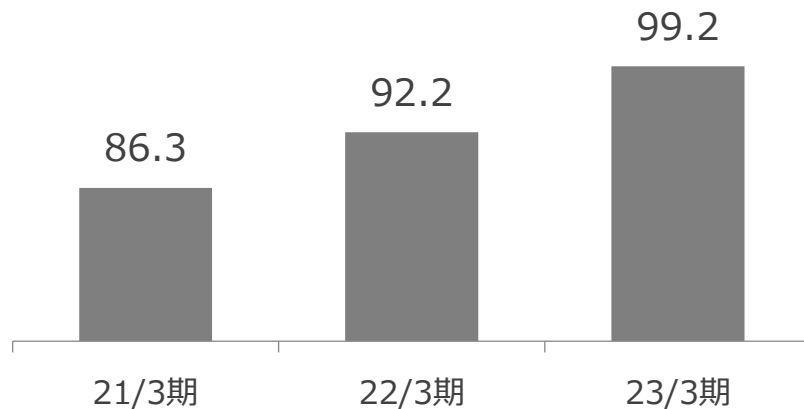
## 機能材料 (国内)

ホットメルト・UV硬化型樹脂・有機微粒子など



## 建設樹脂

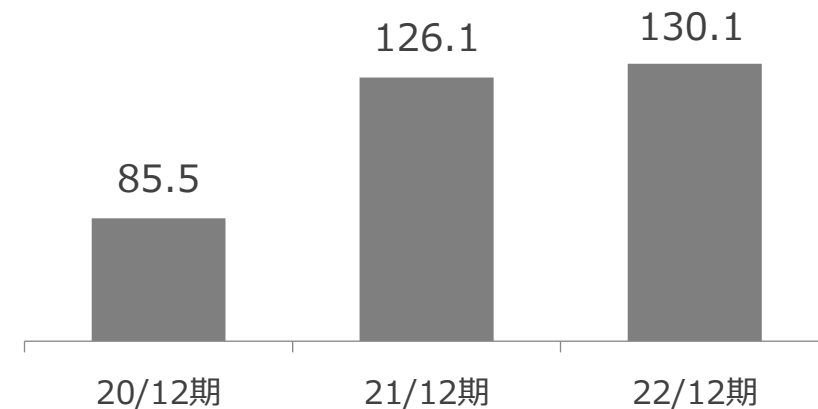
塗り壁材・塗り床材・補修補強材



## EMC社※

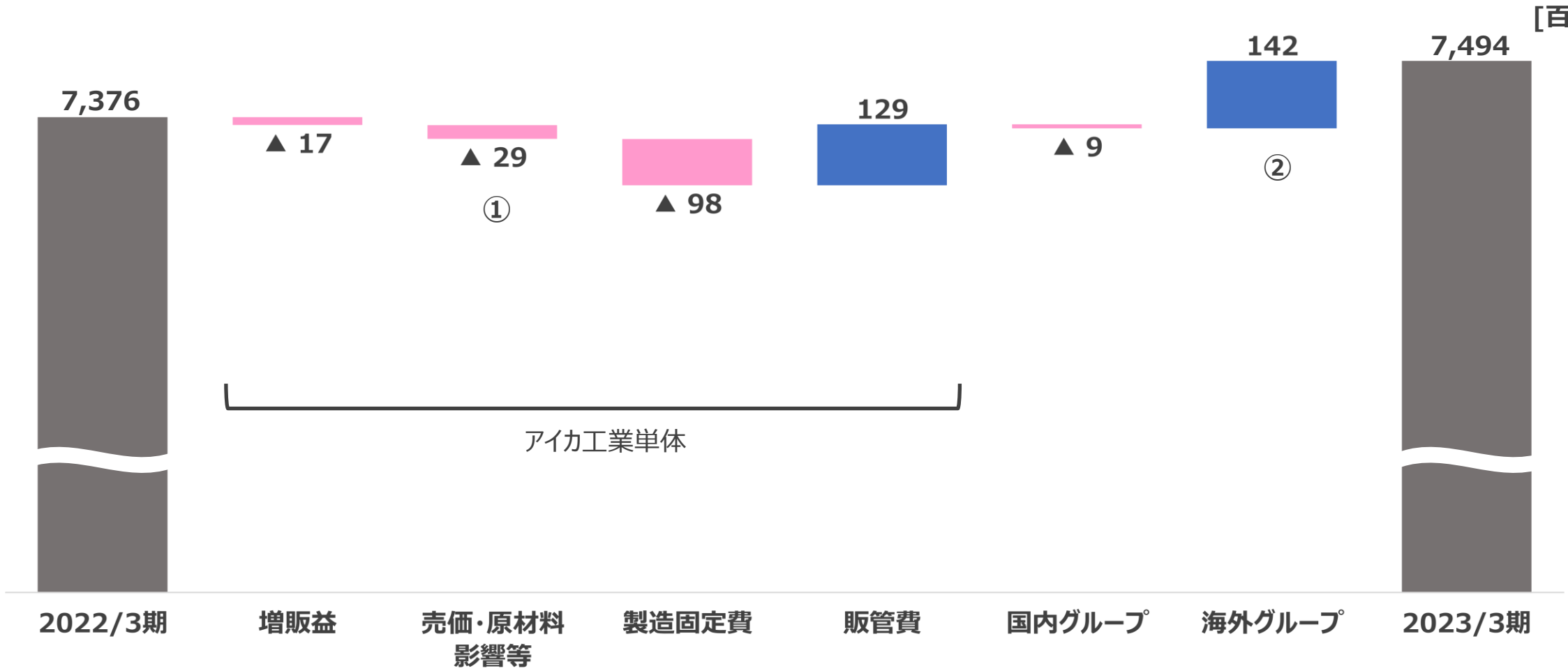
ウレタン樹脂・UV硬化型樹脂など

※EMC社：エバモア・ケミカル・インダストリー社



# 2-4. 化成品セグメント 営業利益実績

[百万円]



① 売価・原材料影響等	
原材料影響等	▲ 3,466
価格転嫁・コストダウン	+3,437

② 海外グループ	
AAP社	+ 334
EMC社	▲ 144

※ 配賦不能営業費用控除前営業利益

※AAP社：アイカ・アジア・パシフィック社  
 ※EMC社：エバモア・ケミカル・インダストリー社

## 2-5. 建装建材セグメント 商品群別売上実績

[億円]

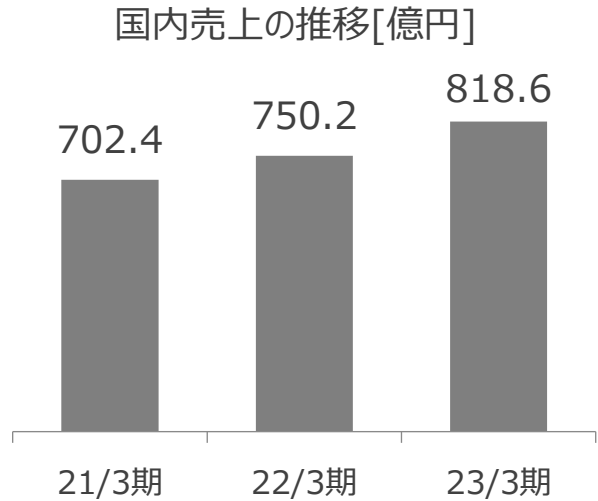
	2022/3期	2023/3期			
	実績	計画	実績	達成率	伸率
メラミン化粧板	289.3	314.1	322.0	102.5%	11.3%
ボード フィルム等	114.5	120.0	125.0	104.2%	9.2%
セラール	209.1	218.8	217.4	99.4%	4.0%
不燃建材	79.0	81.0	78.0	96.3%	▲1.3%
カウンター ポストフォーム	182.1	200.5	213.0	106.3%	16.9%
建具 インテリア建材	47.5	45.6	51.8	113.7%	9.0%
合計	921.9	980.0	1,007.4	102.8%	9.3%

# 2-6. 建装建材セグメント 売上実績 (国内)

## 住宅市場は概ね横ばい、非住宅市場は大幅に回復

### ■ 国内建設市場の市場環境 (2023年3月期)

【期初予想】	住宅：▲2.4%、	非住宅：+8.4%
【通期実績】	住宅：▲0.8%、	非住宅：+8.1%
※当社需要期へタイムラグ調整済み		



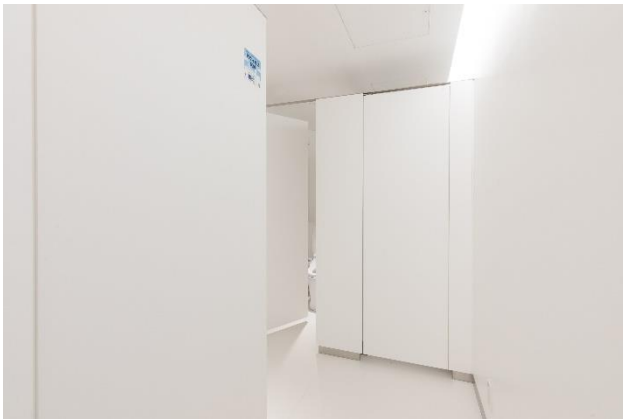
### ■ 好調商品 (2023年3月期)

高級人造石 **フィオレストーン**



大宮スカイ&スクエア ザ・タワー モデルルーム  
デザイン監修/ZA DESIGN Inc. 座間望

抗ウイルス建材 **ウイルテクト**



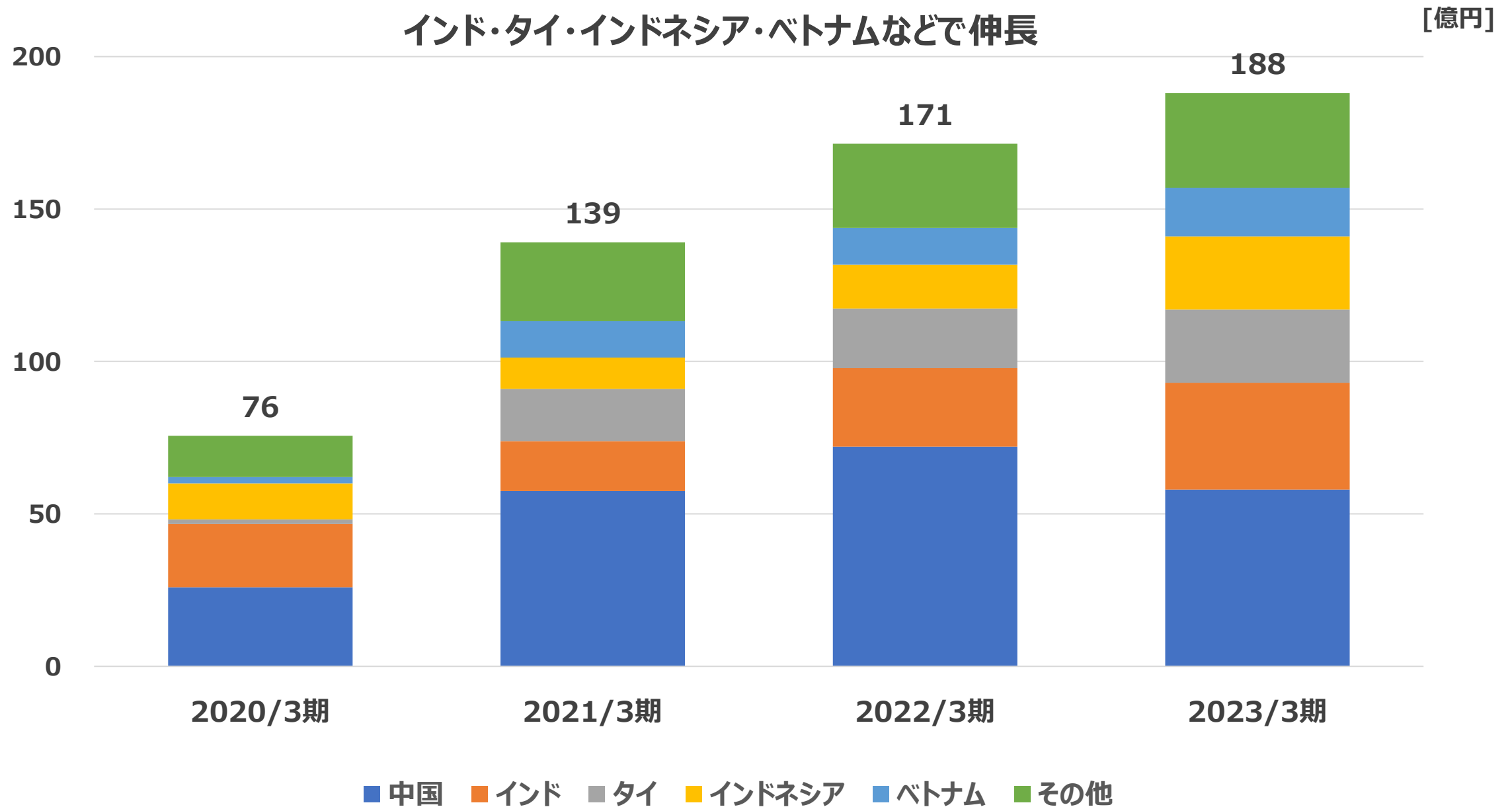
株式会社竹中工務店 北海道支店 札幌地区FMセンター  
設計・施工/株式会社竹中工務店

洗面化粧台 **スマートサニタリー**



設計/株式会社クーマ

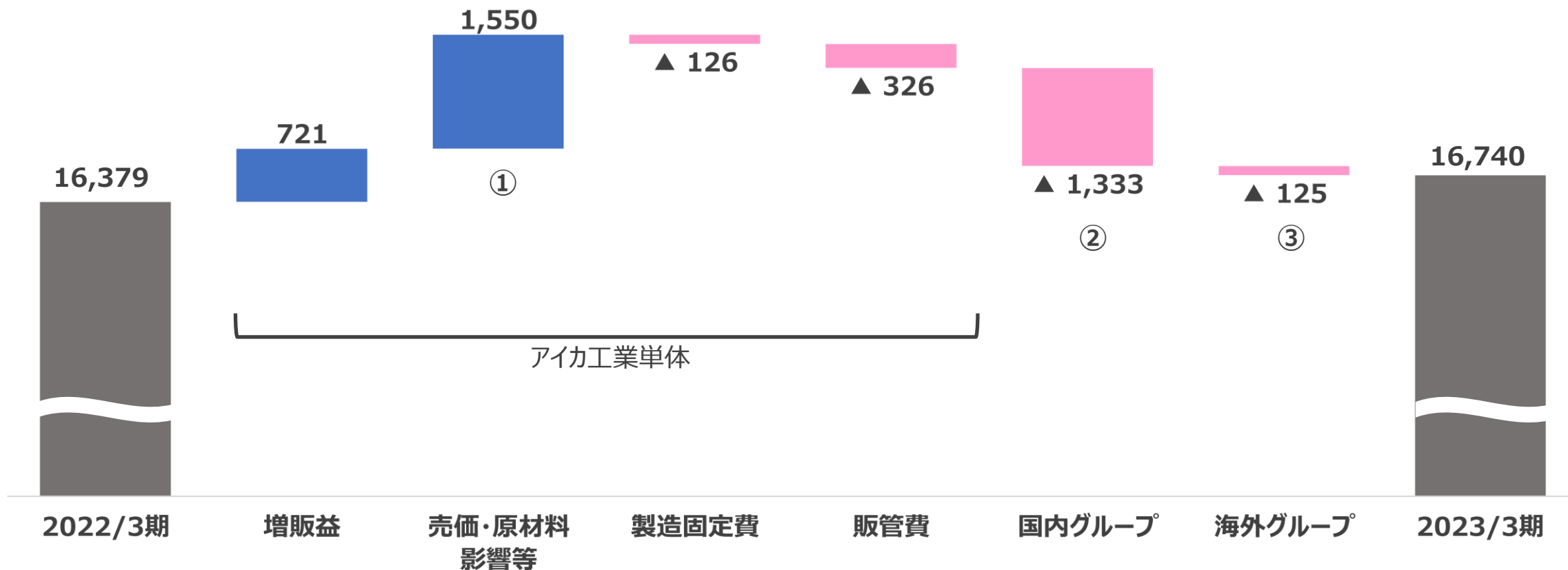
## 2-7. 建装建材セグメント 売上実績 (海外)





# 2-8. 建装建材セグメント 営業利益実績

[百万円]



① 売価・原材料影響等  
 原材料影響等 ▲1,748  
 価格転嫁・コストダウン +3,298

② 国内グループ  
 アイカテック建材 ▲1,180

③ 海外グループ  
 アイカチャイナ ▲787  
 ウィルソナート・タイ社 +207  
 アイカインドネシア社 +202

※ 配賦不能営業費用控除前営業利益

※ アイカチャイナ：ウィルソナート上海社 + ソイス社

1. 2023年3月期 実績概況
2. 2023年3月期 セグメント別実績
- 3. 2024年3月期 計画概況**
4. 2024年3月期 セグメント別計画

## 3-1. 2024年3月期 経営環境予測

## 国内建設市場 ※当社需要期へタイムラグ調整済み

	住宅	非住宅
2023年3月期（実績）	▲0.8%	+8.1%
2024年3月期（予測）	▲0.7%	▲3.9%

## 海外市場

ロシア・ウクライナ情勢、欧米の景気失速、中国の不動産市場など先行き不透明

## 為替換算レート ※各国通貨建てのため、ドル建ての子会社は数社のみ

2023年3月期（実績）	1USD = 130.77円
2024年3月期（予測）	1USD = 125.00円

## 国産ナフサ価格 ※すべての原材料がナフサに連動するわけではない

2023年3月期（実績）	76,250円/kl
2024年3月期（予測）	66,000円/kl

## 3-2. 2024年3月期 通期計画

[百万円]

	2023/3期 実績		2024/3期 計画			対前期
	金額	利益率	金額	利益率	伸率	増減額
売上高	242,055	—	250,000	—	3.3%	7,945
営業利益	20,557	8.5%	21,500	8.6%	4.6%	943
経常利益	22,088	9.1%	22,500	9.0%	1.9%	412
当期純利益※	10,059	4.2%	13,200	5.3%	31.2%	3,141
ROE	6.9%	—	9.0%	—	—	—
ROA	4.1%	—	5.2%	—	—	—
一株当たり純利益	157.27円	—	206.37円	—	—	—
一株当たり株主資本	2,270.08円	—	2,366.45円	—	—	—
研究開発費	39.9億円	—	42.0億円	—	—	—
減価償却費	67.9億円	—	75.0億円	—	—	—
設備投資額	86.9億円	—	100.0億円	—	—	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

## 3-3. 2024年3月期 通期セグメント別計画

[百万円]

	売上高			営業利益			
	2023/3期 実績	2024/3期 計画	伸率	2023/3期 実績	2024/3期 計画	伸率	
化成品	141,312	145,000	2.6%	7,494	7,600	1.4%	金額
				5.3%	5.2%	-	利益率
建装建材	100,743	105,000	4.2%	16,740	17,900	6.9%	金額
				16.6%	17.0%	-	利益率
				▲3,678	▲4,000	-	金額
				(配賦不能営業費用)			
合計	242,055	250,000	3.3%	20,557	21,500	4.6%	金額
				8.5%	8.6%	-	利益率

### 3-4. 2024年3月期 上半期セグメント別業績計画

[百万円]

	売上高			営業利益			
	2023/3期 上半期実績	2024/3期 上半期計画	伸率	2023/3期 上半期実績	2024/3期 上半期計画	伸率	
化成品	71,654	72,000	0.5%	3,783	3,800	0.4%	金額
				5.3%	5.3%	—	利益率
建装建材	46,050	47,000	2.1%	7,459	8,100	8.6%	金額
				16.2%	17.2%	—	利益率
				▲1,804	▲1,900	—	金額
				(配賦不能営業費用)			
合計	117,704	119,000	1.1%	9,437	10,000	6.0%	金額
				8.0%	8.4%	—	利益率

1. 2023年3月期 実績概況
2. 2023年3月期 セグメント別実績
3. 2024年3月期 計画概況
- 4. 2024年3月期 セグメント別計画**

## 4-1. 化成品セグメント 商品群別売上実績および計画

	2023/3期（実績）				2024/3期（計画）			
	分類(旧)		分類(新) ※ <sub>1</sub>		分類(新) ※ <sub>1</sub>			
	上半期	通期	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
接着剤 ※ <sub>1</sub>	485.5	961.8	511.1	1,015.0	513.5	0.5%	1,044.0	2.9%
(うちAAP社) ※ <sub>1</sub> ※ <sub>2</sub>	(404.3)	(794.7)	(412.2)	(810.7)	(414.0)	(0.4%)	(835.0)	(3.0%)
建設樹脂 ※ <sub>1</sub>	47.9	99.2	47.4	98.1	48.0	1.2%	101.0	2.9%
機能材料 ※ <sub>1</sub>	115.9	221.1	94.9	177.0	95.0	0.1%	181.5	2.5%
その他 ※ <sub>1</sub>	67.1	130.8	63.0	122.8	63.5	0.8%	123.5	0.5%
合計	716.5	1,413.1	716.5	1,413.1	720.0	0.5%	1,450.0	2.6%

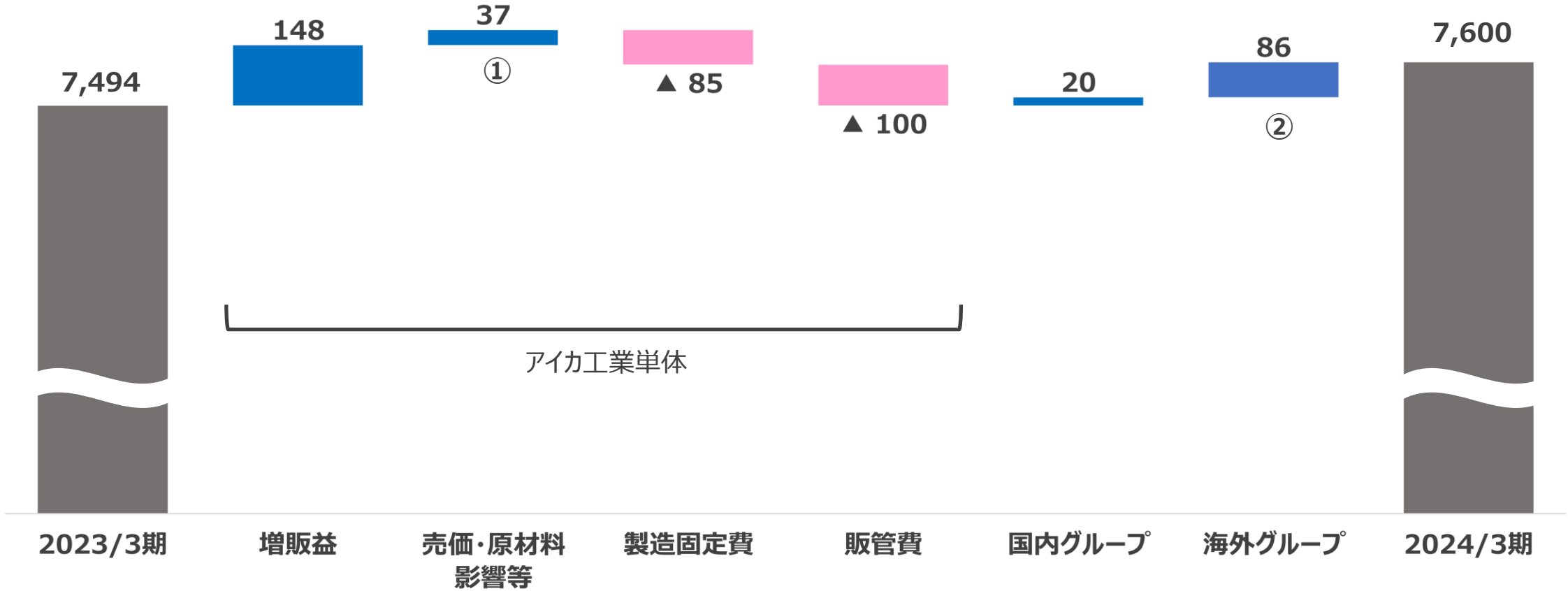
※<sub>1</sub> 商品群分類の変更：「機能材料・その他」商品群に分類していた「ホットメルト」、「アクリル・コンパウンド」を今期より「接着剤」の分類に変更

「接着剤、建設樹脂、機能材料」商品群に分類していた「昆山愛克樹脂」、「瀋陽愛克浩博化工」の売上を今期より「AAP社」の分類に変更

※<sub>2</sub> AAP社：アイカ・アジア・パシフィック社



# 4-2. 化成品セグメント 営業利益計画



① 売価・原材料影響等	
原材料影響等	▲ 1,400
価格転嫁・コストダウン	+1,437

② 海外グループ	
AAP社	+ 55

※ 配賦不能営業費用控除前営業利益

※ AAP社 : アイカ・アジア・パシフィック社

## 4-3. 化成品セグメント 方策 (AAP社)

### AAP社

#### ■ 中国3大プロジェクトの推進

##### ① アイカ広東社の移転・新工場建設

- ・ 合板・繊維板用フェノール樹脂の生産能力向上
- ・ 2023年10月稼働開始予定



##### ② アイカ福建社の新工場建設

- ・ 竹材用フェノール樹脂の需要取り込み
- ・ 2023年12月稼働開始予定



##### ③ アイカ南京社の新工場建設

- ・ 工業用フェノール樹脂の新工場建設
- ・ 2024年10-12月稼働開始予定



#### ■ アイカドンナイ社の新設備稼働開始

- ・ 合板向けフェノール樹脂の生産を新規開始
- ・ 2023年4月稼働開始
- ・ 将来的にベトナムNo.1メーカーへ

アジアのフェノール樹脂需要の取り込み  
**AAP社 通期売上計画 : 835.0億円(前年比 +3.0%)**

※AAP社 : アイカ・アジア・パシフィック社

## 4-4. 化成品セグメント 方策（接着剤・建設樹脂）

### 接着剤（国内）

- 成長市場への拡販およびSDGs・脱炭素取り組み企業への提案強化
- 梱包用ホットメルトの拡大・実績化（アドテック社シナジー）、ヘッドランプ用弾性ホットメルトの拡販
- 売価改定、樹脂別の規律ある投資による利益率向上



リグニフェノール樹脂を使用した  
合板・LVL用接着剤



ヘッドランプ用ホットメルト

**接着剤(国内) 通期売上計画 : 209.0億円(前年比 + 2.3%)**

### 建設樹脂

- 湿式外断熱工法や改修向け塗り壁材の拡販強化
- 塗り床材のスペック活動強化、簡易施工商品の拡販
- 建築改修市場・土木補修市場におけるブランド強化
- 売価改定、高付加価値品拡販による利益向上



湿式外断熱工法「パッシブウォール」

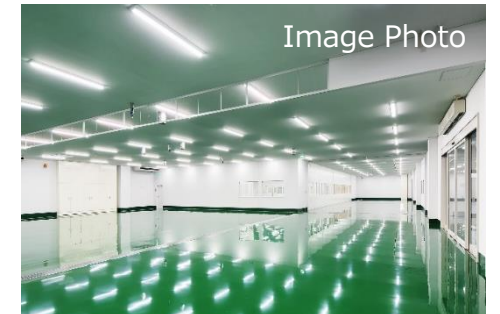


Image Photo  
ジョリエースEドレーデン流しのベNCP工法

**建設樹脂 通期売上計画 : 101.0億円(前年比 + 2.9%)**

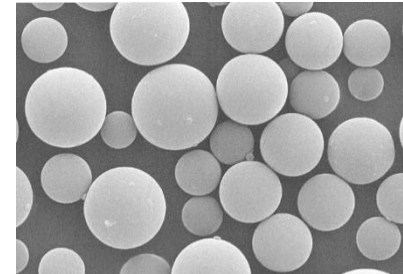
## 4-5. 化成品セグメント 方策（機能材料）

### 機能材料（国内）

- 自動車用3次元加飾フィルムの実績拡大、反射防止フィルムの採用拡大
- (有機微粒子) コロナ回復需要の獲得、環境配慮型商品の提案強化



自動車用加飾フィルム



有機微粒子

### EMC社

- サン・ヤッド社(ベトナム)のシナジー創出
  - ・ シューズ用ウレタン樹脂の製造工場に転換すべく、少量製造釜設置
  - ・ 台湾や中国から輸出していたベトナム・シューズメーカーへのPUSを現地生産化
- 南投工場（台湾）にてUV硬化型モノマーの第3製造ライン設置
  - ・ 大園工場で製造しているUV硬化型コーティング剤の原材料としてもこのモノマーを使用
  - ・ 顧客ニーズの高まりにより、生産能力を1.6倍に拡大
  - ・ 2024年1月 量産開始予定



サン・ヤッド社



EMC社

UV硬化型コーティング剤使用例  
(ラベル用)

**機能材料 通期売上計画：181.5億円（前年比+2.5%）**

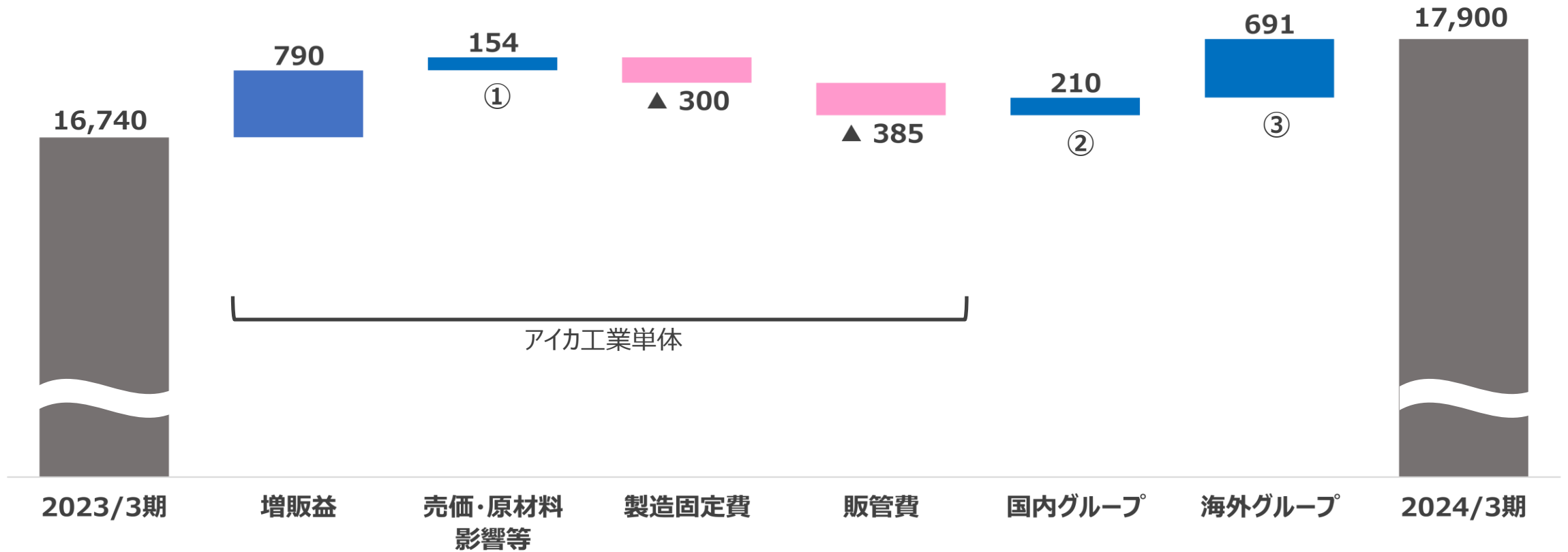


## 4-6. 建装建材セグメント 商品群別売上実績および計画

[億円]

	2023/3期 (実績)				2024/3期 (計画)				
	分類(旧)		分類(新) ※		分類(新) ※				
	上半期	通期	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率	
メラミン化粧板	141.0	322.0	141.0	322.0	148.0	4.9%	345.0	7.1%	
ボード フィルム等	58.3	125.0	58.3	125.0	58.5	0.3%	126.5	1.2%	
セラール	101.4	217.4	101.4	217.4	102.0	0.5%	223.0	2.5%	
不燃建材	38.5	78.0	38.5	78.0	38.6	0.2%	78.6	0.8%	
カウンター ポストフォーム	住器建材	98.3	213.0	121.0	264.8	122.9	1.5%	276.9	4.5%
建具 インテリア建材		22.7	51.8						
合計		460.5	1,007.4	460.5	1,007.4	470.0	2.1%	1,050.0	4.2%

※ 商品群分類の変更：「カウンター ポストフォーム」と「建具 インテリア建材」の商品群を今期より「住器建材」に統合します



① 売価・原材料影響等  
 原材料影響等 ▲1,126  
 価格転嫁・コストダウン +1,280

② 国内グループ  
 アイカテック建材 +200

③ 海外グループ  
 アイカチャイナ +600

※ 配賦不能営業費用控除前営業利益

※ アイカチャイナ：ウィルソナート上海社＋ソイス社

# 4-8. 建装建材セグメント 方策（国内）

## AS商品の拡販

### ■ 抗ウイルス建材「ウイルテクト」

- ・ 売上計画：約15億円（前年比+15%）
- ・ 消臭機能(ウイルテクトPlus)により、清潔感と快適性を追求

### ■ 高級人造石「フィオレストーン」

- ・ 売上計画：約40億円（前年比+14%）
- ・ 設計活動強化、用途展開

### ■ 洗面化粧台「スマートサニタリー」

- ・ 売上計画：約15億円（前年比+30%）
- ・ アイテム拡充による新規ユーザー獲得

### ■ 高意匠メラミン不燃化粧板「セラール セレント」

- ・ 売上計画：約5億円（前年比+50%）
- ・ 設計指定活動強化、住宅需要獲得

抗ウイルス建材 **ウイルテクト**



高級人造石 **フィオレストーン**



製造/河口家具製作所

トイレ空間向け造作風手洗いカウンター  
**スマートサニタリーミュゼ**



高意匠メラミン不燃化粧板  
**セラール セレント**



allée

設計/株式会社KAMITOPEN一級建築士事務所  
撮影/株式会社ロッチコープ 宮本啓介

※AS商品：AICA Solution商品の略。様々な社会課題を解決する商品

## 4-8. 建装建材セグメント 方策（国内）

### 天井市場への本格参入

#### ■ 防カビ性能をもつ天井材「カビテクト」を発売

- ・ スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの店舗天井に発生する**カビ**  
⇒ 外観面でも衛生面でも店舗運営者を困らせていた

# カビテクト

独自開発したけい酸カルシウム板基材 × 防カビ塗料塗装

⇒ 相乗効果により、高い防カビ効果を実現

- **優れた防カビ性能**：カビの発育を抑制し、美観・衛生面を向上
- **優れた経済性**：清掃不要で、メンテナンスコストを削減

#### ■ セラール天井向け施工方法

#### 「セラールFP工法」を開発

- ・ JR東日本および同社グループとの共同研究を経て、メラミン不燃化粧板「セラール」を天井に施工する新工法を開発
- ・ 2023年7月発売予定
  - 乾式施工による深い目地の納まりが可能に
  - 意匠性を損なわない固定機構を開発
  - 不燃性・耐熱性・耐久性に優れる
  - デザインバリエーションが豊富

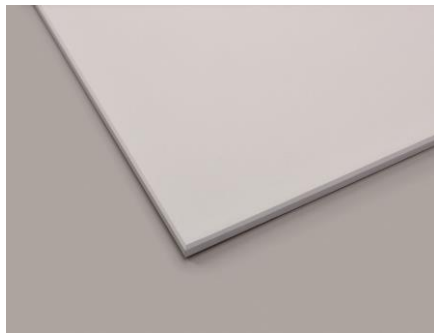


写真提供：JR東日本

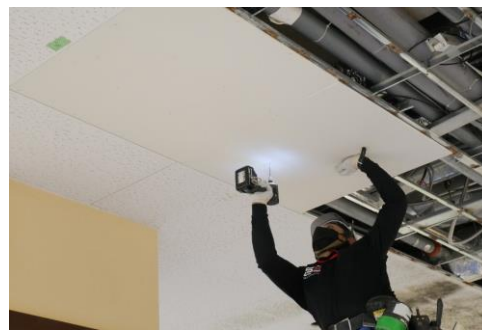
セラールFP工法施工事例「グランスタ八重北」



カビが発生した店舗天井



カビテクト



カビテクト施工風景



# 4-8. 建装建材セグメント 方策 (国内)

用途開拓

天井	カビテクト	セラールFP工法	5年後 売上高目標 10億円	2023年 本格参入
床	メラミンフロア(メラミンタイル)			
壁	化粧フィルム(オルティノ) 売上高：21億円	メラミン不燃化粧板(セラール) <b>国内シェアNo.1</b> 売上高：217億円	けい酸カルシウム板 押出成型セメント板 売上高：78億円	従来の アイカの 事業領域
家具	化粧ボード 売上高：87億円	メラミン化粧板 <b>国内シェアNo.1</b> 売上高：322億円	カウンター (メラミン系・石材系) 売上高：213億円	
建具	トイレブース 売上高：6億円	建具 売上高：17億円		
			※売上高は2023年3月期実績	

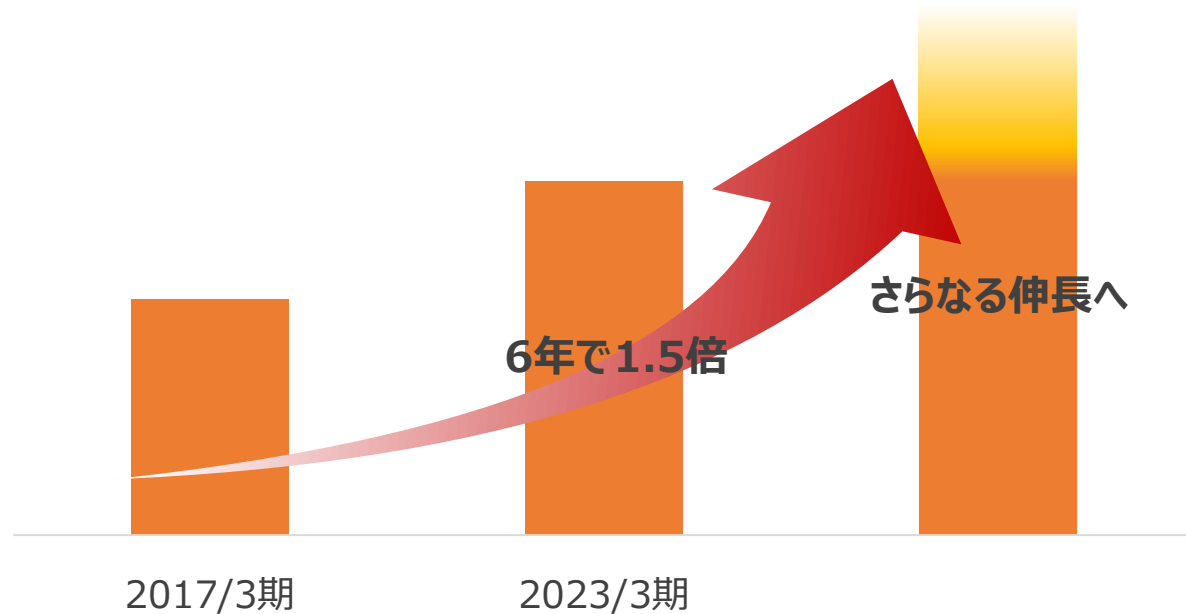
建装建材国内 通期売上計画 : 840.0億円(前年比 +2.6%)

## 4-9. 建装建材セグメント 方策 (海外)

### アイカ・ラミネーツ・インド社 (ALIP) の設備投資

- 化粧板の製造設備を増設、既存設備を改良
- 過去6年間で1.5倍となったインドでの販売量をさらに伸長させる
- 2025年度には生産能力を1.6倍に向上
- 設備投資額 約3.7億円

#### ALIP社販売量

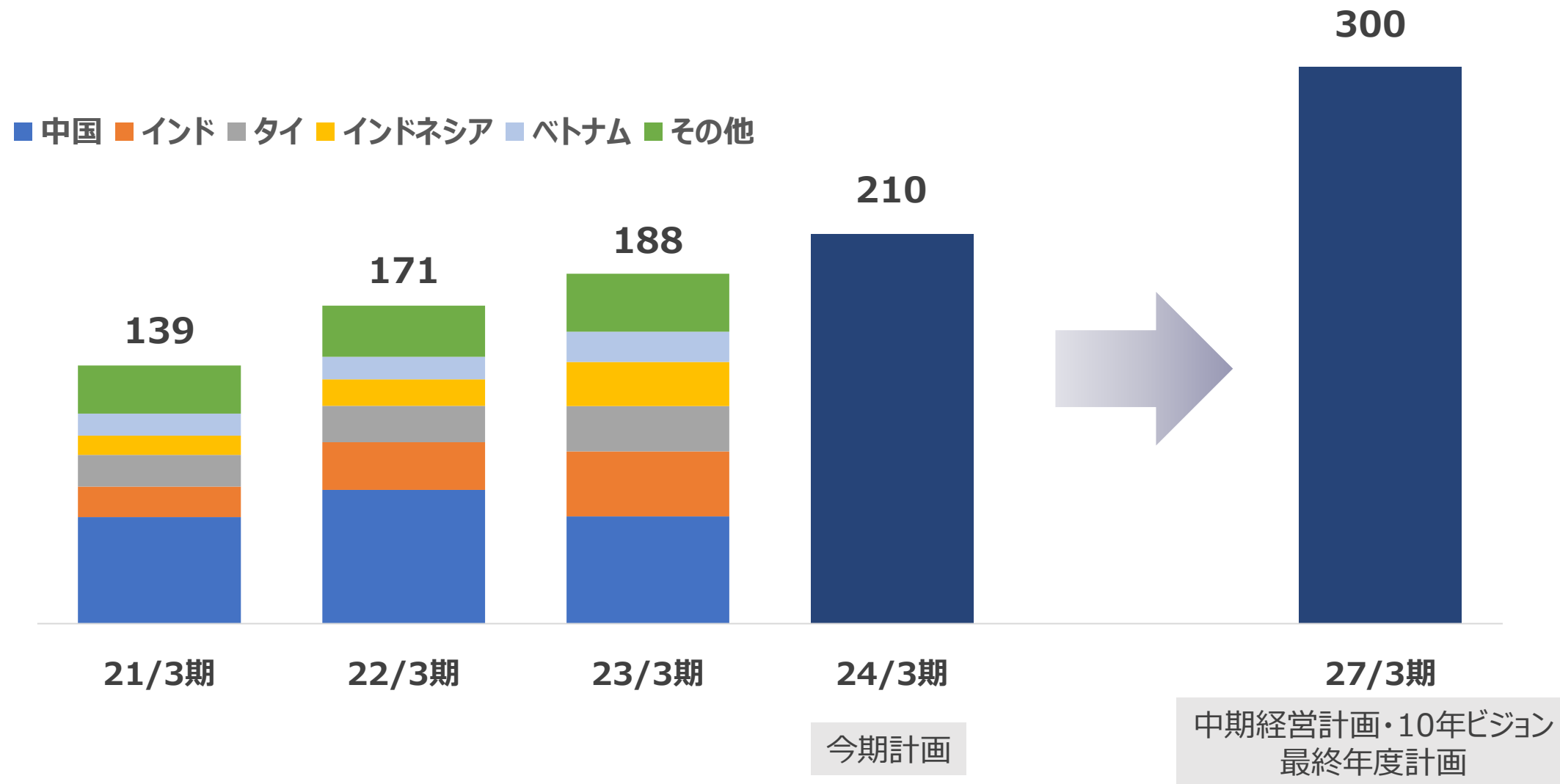


### アイカ・ラミネーツ・ベトナム社 (ALV) の設備投資



- 化粧板の製造設備を増設
- ALV社の生産能力を2倍に引き上げ
- アジア地域の需要増加に対応
- 設備投資額 約12億円
- 2024年1月 稼働開始予定

建装建材セグメント・海外事業の売上推移[億円]





## アイカ工業株式会社

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみ全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。